

ふくし

No.178

令和6年(2024年)7月1日

習 志 野



安心して暮らすためのお手伝いをします

住み慣れた地域(習志野)で



習志野市成年後見センター

● 習志野市成年後見センターは、判断能力が不十分な方を法的に支援し、その権利や財産を守ることを目的とした制度である「成年後見制度」の利用や申立てに関する相談窓口です。

● また、地域で生活する高齢の方や障がいのある方が安心して暮らせるように「福祉サービス利用援助事業」を実施しています。※詳細は6ページ

- 【開 所 日】 月～金曜日(祝日、年末年始を除く)
- 【開所時間】 午前8時30分～午後5時(受付:午後4時まで)
- 【場 所】 習志野市秋津3-4-1 総合福祉センター2階
- 【問 合 せ】 社協 生活支援課(成年後見センター) ☎047(452)4161



(福祉サービス利用援助事業での支援の様子)



2ページから7ページ下には小・中・高生から寄せられた「令和5年度中学生人権標語コンテスト」優秀作品の一部が掲載されています。 ※()内は受賞当時の所属・学年です。

令和5年度 事業報告及び決算報告

事業報告

習志野市社会福祉協議会(以下「社協」という。)は、困ったときの福祉から困らないための福祉へ、そして困ったときはいつでも支え合えるまちづくりを目指してきました。

「暮らし続けたいと思う地域」の姿を描き、様々な形で参画し、専門職・専門機関や自治体、企業等と協働して支えていく、地域の生活支援の仕組みづくりを行なっています。

令和5年度は、地域福祉の未来像を示す『第6次習志野市地域福祉活動計画』及び経営健全化と事業活動の強化を目指す『第4次習志野市社会福祉協議会発展強化計画』を見直し、計画を推進しました。

また、習志野市総合福祉センター「さくらの家」及び「いずみの家」の指定管理者としての最終年度でありましたが、指定管理者申請を行ない令和6年度より5年間の指定を受けました。

具体的な活動例

1. 会員への社協活動の周知徹底

一般会員の募集は、年度当初に社協支部を通じて町会・自治会に依頼し、ご協力をいただきました。また、まちづくり会議に事務局職員が参加し、会員加入のお願いとご協力の御礼をしました。特別会員の募集は、事務局と社協支部とで連携して個人・法人・団体の皆さまに依頼を行ない、ご協力をいただきました。また、新規特別会員の募集にも力を入れました。

社協活動を多くの方に知っていただき、社協事業への参加や支援、また社協事業を利用していただくことを目的として、「社協パンフレット」を新たに作成しました。

また、「習志野きらっと2023」や「福祉ふれあいまつり」では、ガチャ募金を実施して多くの方に社協ブースにお越しいただき、社協のPRを行ないました。

2. 相談援助事業の強化、推進

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響で生活困窮となった方に対する相談支援が中心となりました。

相談内容が複雑多岐になるとともに、緊急を要する相談が増加し、各関係機関と連携した支援を行なう中で、総合相談件数延べ344件、福祉銀行一般貸付は55件となっています。

3. 社協の基盤強化

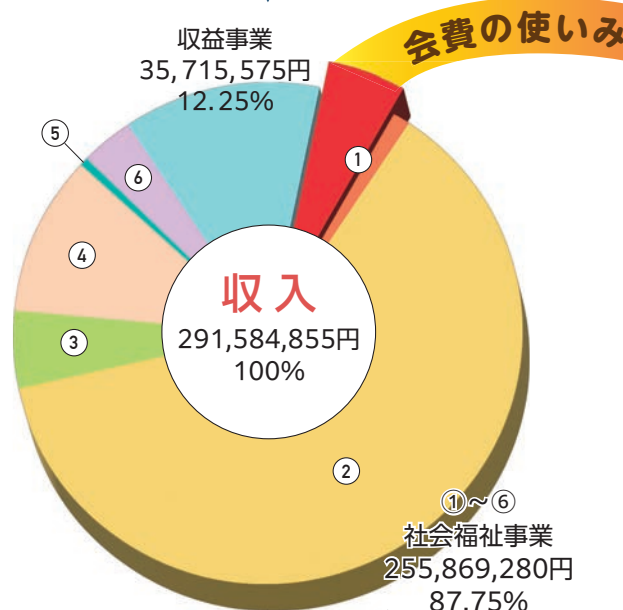
自主財源の確保として、月極駐車場と自動販売機の設置をしております。駐車場は令和5年度より新たに3か所を増設し、18か所272台の運営となりました。自動販売機は、令和4年度と比較し1台増の計41台設置しております。

4. 指定管理者として地域住民に親しみ愛される施設運営

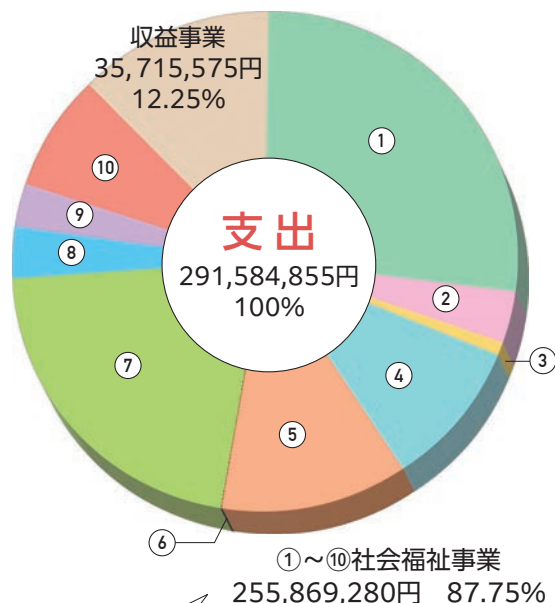
老人福祉センター「さくらの家」では、①利用者の拡大を目指す事業の検討②利用者の利便性を考えた施設運営③サークルの活動支援④来館者の健康維持と感染予防策の徹底を重点目標としました。例年実施している講座に加え、新規講座として高齢者のデジタルデバイス促進を目的とした「スマホ教室」を開催したほか、「さくらの家あんしん塾」と称して高齢者の暮らしに役立つ様々な分野の講座を開催しました。

地域福祉センター「いずみの家」では、ボランティア団体による中学生の学習支援や、ヤングケアラーの相談支援などを目的とした事業のために利用していただき、子どもを対象とした地域福祉活動の場としての新たな利用がありました。

収支決算内訳



①自主財源	
会費・寄付金	
事業収入・貸付事業等・その他	18,481,263円
②公的財源	
市補助金・受託金・助成金	181,302,393円
③共同募金配分金	14,366,311円
④積立資産取崩収入	30,000,000円
⑤その他	1,302,170円
⑥前年度繰越金	10,417,143円



①人件費	79,161,365円
②事務費	9,818,875円
③事業費	1,835,369円
④地域・団体支援	28,108,332円
⑤生活支援	34,468,463円
⑥子育て支援	136,817円
⑦さくらの家・いずみの家	62,481,364円
⑧共同募金配分金	9,548,902円
⑨その他	8,132,497円
⑩次年度繰越金	22,177,296円

会費の使いみち

★令和5年度 会費実績 **15,323,782円** (一般会費 12,632,272円 特別会費 2,691,510円)

(内訳)

社協支部活動のために…… 14,340,496円

広報啓発のために…… 983,286円

皆さまからの会費は

全額、地域の様々な福祉事業に

大切に使用させていただきました。

ご協力ありがとうございました。



【社協支部活動】

習志野市内には、16の社会福祉協議会支部(社協支部)があります。

社協支部では、地域に暮らす人たちが主体となって、ふれあい・いきいきサロンや子育てサロン、ひとり暮らし高齢者食事サービスなど、それぞれ地域の特性を活かした支え合いの活動をしています。



ひとり暮らし高齢者食事サービス
お弁当を通じたふれあい交流



ふれあい・いきいきサロン
おしゃべり、囲碁、健康体操など



子育てサロン
地域の親子の交流

【広報啓発】

広報紙「ふくし習志野」を、年4回(4,7,10,1月)発行しています。

本会の事業や、地域で行なわれる様々な活動を紹介しています。



広報紙「ふくし習志野」
新聞折込や公民館等に配架



地域福祉へのご協力ありがとうございました

令和6年3月に納めていただいた方々
(No.177臨時号 未掲載の方々)(敬称略)

一般会費

谷津1丁目東部町会 谷津遊路管理組合 津田沼5丁目第2町会 藤崎5丁目藤見ヶ丘町会

特別会費

日鉄溶接工業株式会社習志野工場 ならしのおもちゃ病院

赤い羽根共同募金

管理組合法人昭和コーポ谷津 ルネ津田沼管理組合 ライオンズマンション津田沼鷺沼台管理組合
藤崎5丁目藤見ヶ丘町会 さつき町会 津田沼東パークホームズ荻番館管理組合 パセオ自治会
藤崎小学校 習志野調理師専門学校 東習志野ブロック子ども会

歳末たすけあい募金

ルネ津田沼管理組合 鷺沼4丁目町会 ライオンズマンション津田沼鷺沼台管理組合
藤崎2丁目第1町会 藤崎5丁目親交会 藤崎5丁目藤見ヶ丘町会 ネイシア津田沼自治会
さつき町会

※ご寄付いただいた方々(令和6年2月1日～7月31日)のお名前は「ふくし習志野 179号」に掲載します。



令和6年能登半島地震災害義援金

令和6年1月～4月30日(敬称略)

関谷京子 手芸ボランティア 赤十字ボランティアビューティーケア習志野 鷺沼台四丁目町会

その他、「さくらの家」と「いずみの家」に設置している募金箱にも、多くのご協力をいただきました。全額を千葉県共同募金会へ送金し、被災された方の生活再建のために役立てられています。

義援金の受付は現在も行なっています。引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

スズキ ガルピッタン アワード
第17回 Suzuki Garphyttan Award
日鉄SGワイヤ地域社会貢献賞 受賞

Suzuki Garphyttan Award(地域貢献賞)は、日鉄SGワイヤ株式会社(旧社名 鈴木金属工業株式会社)が、平成20年に創立70周年を記念して地域のボランティア活動の発展に寄与することを目的に創設されました。

習志野市サークル連絡協議会様 おめでとうございます！

Suzuki Garphyttan Awardは今年で17回目を迎えました。

1月1日から31日まで、地域福祉を推進する団体又は個人を募集して、日鉄SGワイヤ、習志野市、商工団体関係者、社会福祉協議会で構成される選考委員会を2月に開催しました。今年は5団体からご応募いただき、選考委員会での選考の結果、『習志野市サークル連絡協議会』の受賞が決定しました。

習志野市サークル連絡協議会は、昭和42年に市内の社会教育ボランティア活動の発展に寄与するために、公民館サークルが自主的に組織した団体です。所属する団体は18団体で、会員数110名。内容はパッチワークやフラダンス、落語など多岐にわたります。習志野市サークルまつりを主催し、各団体の発表や作品展示を行なっています。また、市内各団体のイベントにも積極的に参加しています。

5月7日に東習志野の日鉄SGワイヤ株式会社に表彰式が開催され、サークル連絡協議会の活動紹介などが行なわれました。



『習志野市サークル連絡協議会』の主な活動

- 習志野市サークルまつりの開催
(各団体の活動発表、作品展示)
- 広報紙の発行
- 研修
- 緑地清掃など社会貢献活動

会長代行 樋垣廣政さんよりひとこと

コロナ禍で活動が先細り、団体の存続自体が危がまっていたところでした。この受賞によって息を吹き返したようです。

今後も継続して皆と手をつないで社会貢献活動に邁進できると確信できました。これを機に新しい会員が増えてくれることを願っています。

活動の問合せ 習志野市サークル連絡協議会 樋垣 ☎043(371)3472



「ふくし習志野」はホームページでも見られます!聞けます!

年に4回発行している 広報「ふくし習志野」は、習志野市社会福祉協議会のHP (www.nashakyo.jp) でも見られます。バックナンバーや音声データもご用意しています。



視覚障がい者用の音声データを聞くこともできます!



社協のFacebookも見られます。
お知らせや活動報告など、写真付きで投稿しています。また、災害時の情報発信としても活用しています。

募集

自宅でできる 『おうちで夏ボラ』

今年の夏、おうちに居ながら、ボランティアをしてみませんか？
自分のペースで、自宅でゆっくり取り組むことができるボランティア活動です。
2種類のボランティアがあり、どちらかだけでも、両方でもOKです！
皆さまのご参加をお待ちしています。

『手紙で♡気持ちを♡伝える』 ボランティア

- ・市内の福祉施設（高齢・障がい）の利用者
- ・市内の福祉施設（高齢・障がい）の職員
- ・ひとり暮らしの高齢者

に手紙を書いて、お寄せください。イラストも大歓迎です。
ボランティア・市民活動センターが、あなたに代わって
手紙をお届けします。受け取った方が、笑顔になれるよう
な手紙やイラストをお待ちしています。

- 手紙をお届けする福祉施設は、高齢者の特別養護老人ホーム
やデイサービス、障がい者が通う施設やデイサービスなどの
予定です
- ひとり暮らし高齢者には、社協支部が行っている食事サ
ービスの際に配布する予定です
- 手紙のお届けは秋頃になります

●応募方法

- ①所定の応募用紙を習志野市ボランティア・市民活動セ
ンターのホームページからダウンロードする
- ②手紙やイラストを書き、その他必要事項を記入する
- ③習志野市ボランティア・市民活動センターへ8/18(日)
までにポストに投函する（郵送料は、ご自身で負担して
ください）



『赤い羽根 共同募金 標語でPR』 ボランティア

赤い羽根共同募金をクイズで学び、募金活動を多くの
人に知ってもらうための標語を募集します。

●応募方法

- ①習志野市ボランティア・市民活動センターのホーム
ページへアクセスする
『クイズde赤い羽根共同募金!!』にチャレンジする
- ②赤い羽根共同募金について、募金活動を多くの人に
知ってもらうための標語を考える
- ③8/19(月)までにGoogle フォームに必要事項を入力
して送信する

※Google フォームのURLは、習志野市ボランティア・市民活動
センターのホームページをご覧ください



詳細はホームページをご覧ください
習志野市ボランティア・市民活動センター
ホームページURL
http://www.nashakyo.jp/04_vc_top.html

※希望者には、ボランティア体験修了証を発行します
(習志野市在住・在学者に限る)

【問合せ】

社協 ボランティア・市民活動センター
〒275-0025 習志野市秋津3-4-1 総合福祉センター内
☎047(451)7899

わくわく2024

6月1日(土)『わくわく2024』を開催しました。

『わくわく』は、障がいや年代を越えて人と人が繋がり輪を広げることが
目的として、参加者同士が「身近にできるボランティア」を通じて、楽しくふ
れあい、交流しながらボランティアを体験できるイベントです。

中学生から大人まで47名の参加者が、レクリエーションで交流を深めた
後、谷津公園、谷津バラ園で清掃ボランティア体験を行ないました。

谷津バラ園では、見事に咲くバラの美しさや豊かなバラの香りに感動しな
がら、園内に落ちている花びらや落ち葉を拾い集めました。

今回は高校生の参加者が多く、和気あいあいとした雰囲気の中、参加者
同士お互いにたすけあい、協力して活動することができました。

参加者の声

- ・バラがとってもきれいで
清掃も楽しかったです。
- ・レクリエーションも清掃も楽しかったで
す。バラ園の来場者の皆さんに、気持ち
よくお花を楽しんでもらうお手伝いが出
来ていれば良いと思います。
- ・幅広い人と関わって、どんな人とも協力
することの大切さや、コミュニケーション
を取り相手と関わることの大切さを学び
ました。





福祉サービス利用援助事業のご案内

定期的な訪問により、福祉サービスを利用するお手伝いや、日常的な金銭管理をお手伝いすることで、高齢の方や障がいのある方が住み慣れた地域で生活できるように支援する事業です。

Q福祉サービスってなにがあるんだろう？書類はたくさん届くけど、手続きの仕方がわからない…



A福祉サービスを安心してご利用できるようにお手伝いします。



福祉サービス利用援助

利用者全員に必ず提供するサービス

例えば…福祉サービスについての情報提供を受けられます。
福祉サービスを利用したり、やめるために必要なことを一緒に考えながら手続きをします。
福祉サービスを利用して嫌なことがあったら、苦情解決制度を利用する手続きをお手伝いします。

財産管理サービス

Qお金の管理が心配…家賃や電気代の支払いを忘れてしまった…どうしよう。



A毎日の暮らしに欠かせないお金の出し入れをお手伝いします。



例えば…医療費、税金、公共料金等を支払うお手伝いをします。
通帳から生活に必要なお金を払い出してお渡します。また、預け入れすることもできます。

財産保全サービス

Q通帳や年金証書をどこにしまったか忘れてしまう…



A大切な書類や印鑑などを金融機関の貸金庫でお預かりします。



お預かりできるもの

年金証書、預貯金通帳、不動産権利証書、契約書類
実印、銀行印、その他社協が適当と認めた書類

お預かりできないもの

宝石、骨董品、貴金属類、株券、有価証券等

問合せ 社協 生活支援課(成年後見センター) ☎047(452)4161



生活支援員養成講座



参加者募集

日時 7月31日(水)午前10時～正午

会場 総合福祉センター2階 いずみの家「研修室」

対象者 ①市内在住で、20歳以上から概ね70歳未満の方
②ボランティア活動や福祉に関心を持ち、生活支援員として社協と協力して取り組める方
③現任の民生委員児童委員、訪問介護員ではない方
④平日、月1～2回、1回2時間程度の活動が可能な方
※自転車や車の運転を伴う活動になります

定員 20名程度

内容 福祉サービス利用援助事業について
生活支援員の役割や援助方法について

持ち物 筆記用具

申込み・問合せ 社協 生活支援課
(成年後見センター)
☎047(452)4161



一緒に活動できる方を募集しています！お気軽にお問合せください！

体験してみませんか？

高齢者
擬似体験
グッズ

社協では、将来の地域福祉の担い手を育てていくために、福祉について学ぶことが大切だと考えています。

福祉について学ぶことを「福祉教育」と言いますが、そのための「福祉教育用グッズの貸出」を行なっています。費用は無料です。

学校の授業や、町会などの地域の集まり、会社の勉強会などでぜひご利用ください。

●貸出備品

①車イス	乗った時の目線や、介助する時に気をつけることを体験できます	19台
②白杖 (代用品)	目の不自由な方や、介助者の役割を交代で体験し、目の不自由な方に対する理解を深めると共に、付添いの仕方を体験できます	120cm 40本 90cm 80本
③アイマスク		100枚
④高齢者擬似体験セット	装具をつけて、年齢を重ねることで生じる精神的・肉体的変化を体験できます	31セット (大人用・小学生用合わせて)

●利用方法

対象	市内在住・在勤・在学の方
貸出期間	2週間以内
貸出方法	電話で予約の上、来所時に備品貸出申込書を提出してください
費用	無料
その他	貸出・返却の際は、ボランティア・市民活動センターへ来所してください

白内障眼鏡、イヤーマフ、手首おもり、足首おもり、サポーター、手袋などのグッズを装着します。

「目が見えづらい、耳が聞こえにくい、体が動きづらい」という状態を体験できます。



(例)【高齢者擬似体験セット】



上記以外にも、点字練習機などの貸出グッズがあります
詳しくはホームページをご覧ください

【ホームページ(福祉教育)】

【問合せ】

社協 ボランティア・市民活動センター
☎047(451)7899

広告

ポータブル蓄電池 (非常用電源機器) 相談・販売しております。



介護をしているご家庭では、電動ベッドやエアマットのほか、酸素濃縮器やたん吸引器などの機器を利用している事も多く、停電が発生すると、とても不安で困った事となります。当社が提案するポータブル蓄電池は、90名以上のお客様のご意見を伺った中で見つかった機種となり、はっきりと自信をもっておすすめ出来ます。昨年、習志野市も、呼吸器系の障がい認定を受けている方は、給付を受けて購入できるようになりました!!人工呼吸器に付属の“加温加湿器”の正常動作も確認できております。お気軽にお問合わせ下さい。

介護用品レンタルを利用する際に気を付けたい \ 3つのポイント / とは？

Point 1 介護を効率的にするうえで適切なものが

Point 2 利用者本人のニーズに合ったものが

Point 3 殺菌などの衛生面は大丈夫か

介護用品のレンタル・販売

モナークケア Q で検索

モナークケアでは、適切な介護用品を提案することによって、ご利用者本人・介護者がともに快適な暮らしができるようお手伝いします。

“思いやりとやさしさは、どこにも負けません” がモットーです！

お気軽にお問合わせください!!

電動介護ベッド
PARAMOUNT BED
介護保険利用
月々のレンタル料 800円～

軽量型車いす
MATSUNAGA
介護保険利用
月々のレンタル料 400円～

歩行器
Takatori GROUP 軽竹虎
介護保険利用
月々のレンタル料 300円～



介護用品 住宅改修
モナークケア



即日納品可!

土日納品可!

TEL.0120-079-315

掲 示 板

習志野市制施行70周年記念事業

タイムカプセル開封イベント

習志野市制施行50周年の
時に埋設したタイムカプセル
を開封します



日 時 8月4日(日)午前11時～11時30分
場 所 習志野市役所グラウンドフロアハミング階段
内 容 タイムカプセルの発掘、開封、返却及び展示
※発掘は午前8時30分から行ないます

20年前当時に市内の保育所、幼稚園に通われていた方などの
思い出の品が約5,000点入っています。申請のあった方に返
却します。

※作品の保管期限:令和7年3月31日

※開封したものは8月19日(月)～30日(金)まで市役所1階
展示スペースにて展示

問 合 せ 習志野市役所 総務課 ☎047(453)9246

さくらの家講座

茶道おもてなし体験会

参加者
募集

さくらの家茶道サークル『表千家習和会』
によるおもてなしです。日本の文化に親し
みながら夏休み中のお子さんやお孫さんと
楽しみませんか?経験者の方も未経験者の
方もどなたでも参加できます!



日 時 8月9日(金)
1部/午前11時～正午 2部/午後1時～2時
(前半30分おもてなしお点前、
後半30分体験:希望者のみ)
場 所 老人福祉センター「さくらの家」中央ロビー
対 象 どなたでも可(小学生以下は保護者同伴でご参加ください)
定 員 各回15名(先着順)
参 加 費 500円
申 込 7月1日(月)午前9時から(定員に達し次第終了)
電話または窓口へ直接お越しください。
さくらの家 ☎047(451)3566
月曜日～土曜日 午前9時から午後4時まで(日・祝日を除く)

ふくっぴー★クイズ★



Q 問題だよ!

Suzuki Garphyttan Award(地域貢献賞)は、日鉄SG
ワイヤ株式会社が創立何周年を記念して創設された賞で
しょうか?

- ①50周年 ②60周年 ③70周年

答え・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を書いてハガキ、
FAX、Eメールのいずれかで7月31日(水)(消印有効)までに応募して
ね。正解者のうち抽選で5名様に、『ふくっぴー特製ボールペン』をプ
レゼント!正解は『ふくし習志野』10月1日号で発表するよ。なお、当選
者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきますよ。

前号の問題と正解

2月18日に実施された災害ボランティアセンター立ち上げ・運営訓練は
今回で②16回目でした。

習 志 野 市 社 会 福 祉 協 議 会



「ホームページ」



「フェイスブック」

HP <http://www.nashakyo.jp/>

習志野市社協 検索

E-Mail info@nashakyo.jp

交通アクセス

●電車

・JR京葉線「新習志野」駅(北口)下車 徒歩10分

●バス

・JR「津田沼」駅(南口)

新習志野駅行バス(第七中学校経由)「団地中央」バス停下車徒歩1分

・京成津田沼駅

ハッピーバス京成津田沼駅海浜ルート「総合福祉センター前」下車すぐ

フロアガイド

- | | |
|------------------------|---------------|
| 1F 企画総務課 | ☎047(452)4161 |
| 老人福祉センター さくらの家 | ☎047(451)3566 |
| 2F 地域福祉推進課 | ☎047(452)4161 |
| (ボランティア・市民活動センター) | ☎047(451)7899 |
| (ボランティア情報24時間テレホンサービス) | ☎047(452)3999 |
| 生活支援課(成年後見センター) | ☎047(452)4161 |
| 地域福祉センター いずみの家 | ☎047(452)4161 |